

半島地域 20市町村による 津軽半島祭 開催される

津軽半島地域は、昭和六十二年七月に半島振興計画が国の承認を受け、また津軽海峡線が開通するなど交通基盤の整備により地域振興の気運が著しく高まりつつあります。この機会をとらえ、津軽半島の自然・歴史・観光・物産を広く内外に宣伝するとともに、地域内市町村の連帯意識を高めることにより、観光産業の振興、地域の活性化に資するため、管内二十市町村、関係団体の主催により津軽半島祭が開催されます。

下記により行われますので、多くの皆さんの参加をお願いします。

◎開催期日
七月十日
七月二十九日～三十一日
十月二十八日～二十九日

◎主催
津軽半島祭実行委員会
○青森県
○津軽半島振興対策促進協議会
○津軽西北五地域経済促進協議会
○五所川原商工会議所
○東津軽郡関係町村商工会
○五所川原青年会議所

行事内容

期日	開催時間	事業名	開催場所	実施・協力団体	内容・その他
7月10日	12:00~16:00	奥津軽観光「トライアングルロード」	市内大町	五所川原青年会議所	○津軽半島美人コンテスト ○世界一の「大虫様」の製作及び運行 ○津軽半島ディスコ大会 奴ディスコ、弥三郎ディスコ、奥津軽ディスコ、鶴田アップルディスコ ○津軽半島ジャズコンサート ○奥津軽ラジコンラリー ○ゆっくり走ろう奥津軽交通安全キャンペーン ○奥津軽防災展 ○その他の展示
7月29日	10:00~10:50	開会パレード	市内一円	実行委員会	小・中学校鼓笛隊、プラスバンド、ミス・準ミス津軽半島の市内行進。
	11:00~11:30	開会式	市民体育館	実行委員会	○あいさつ ○テープカット
7月29日 ~31日	9:00~16:00 (29日、11:30~16:00)	津軽半島歴史展	同上	北奥文化研究会 東日流中山史跡保存会	○津軽半島の歴史の写真パネル、年表、出土品の展示。 ○安倍・安東展コーナー
	9:00~16:00 (29日、11:30~16:00)	津軽半島自然・観光展	同上	各市町村 津軽植物の会 板柳町教育研究会 東津軽郡視覚教育協議会 金木営林署 N T T	○各市町村コーナーによる自然・観光等の紹介 ○青函トンネル石無料配布 ○津軽半島の動植物を写真パネルにより紹介 ○津軽半島立体模型の展示 ○ビデオコーナー ○津軽半島の森林 ○テレホンサービスコーナー
		津軽半島物産展	同上	各市町村物産協会	○津軽半島特産品の紹介・即売 ○郷土創作料理の作り方と無料試食会 ○実演コーナー（津軽風、ヒバ曲物） ○宅配コーナー
		児童絵画作品展	同上	五所川原市教育研究会	津軽半島地域内小学校児童による絵画作品展
	10:00~15:00 (29日、11:30~15:00)	郷土芸能発表会	同上	各市町村	開催期間中、各市町村交替で郷土芸能を紹介
7月29日	8:00~16:00	津軽半島サイクリング	半島一円	五所川原市サイクリング協会	小学校4年生以上を対象として半島サイクリング
7月31日	8:00~	津軽半島バスの旅	同上	実行委員会	バスによる津軽半島の自然観光及び歴史探訪 ① 津軽半島西海岸コース ② 津軽半島北端一周コース
10月28日	10:00~16:15	フォーラム・デスクッション	中央公民館	実行委員会	テーマ「津軽半島—その伝統と創造」 (交流新時代を迎えて)
10月28日 ~29日	9:00~16:00	津軽半島産業まつり (五所川原市産業まつり)	市民体育館	実行委員会 (五所川原市) 各市町村物産協会	津軽半島地域内の特産品等を紹介、販売。下北半島、渡島半島地域、三半島の物産展

津軽半島祭

津軽半島バスの旅

- 趣 旨 津軽半島地域内の自然、観光、歴史、物産等を広く内外に紹介、宣伝し、地域の観光振興に資するため津軽半島祭の一環として「津軽半島バスの旅」を実施する。
- 主 催 津軽半島祭実行委員会
- 期 日 昭和63年7月31日(日)
- 参加料金 (1) 津軽半島西海岸コース(昼食代含む)
大人3,000円、中学生以下2,500円
(2) 津軽半島北端一周コース(昼食代含む)
大人4,000円、中学生以下3,000円
- 募集人員 各コースとも50名
- キャンセル料 出発日の5日前を過ぎた場合、各コースとも1,500円
- 申込締切 7月15日(金)
- 申し込み及び問い合わせ先 (柳青森観光センター)
〒030 五所川原市旭町2 ☎0173-35-4171

旅 程

(1) 津軽半島西海岸コース

板柳信用金庫前 → 7:30 7:45 鶴田町役場前 → 8:10 五所川原市役所前 →
8:25 8:40 8:55 日本最古のりんご樹(柏村) → 歴史民俗資料館(森田村) →
9:25 9:55 10:25 縄文住居展示資料館(木造町) → 高山稲荷神社(車力村) →
12:00 12:50 13:20 鱈ヶ沢町 → 干畳敷・昼食 → 13:50 14:20 円覚寺(深浦町) → 十二湖
(岩崎村) → 16:00 18:00 18:35 廻堰(鶴田町) → 19:00 板柳信用金庫前 → 五所川
原市役所前

(1) 津軽半島北端一周コース

板柳信用金庫前 → 7:30 7:45 鶴田町役場前 → 8:10 五所川原市役所前 →
8:30 9:20 10:00 斜陽館・歴史民俗資料館(金木町) → 中里町 → 唐川城址展望
台・三王坊遺跡(市浦村) → 10:50 11:00 小泊村 → 竜泊ライン → 竜飛
・青函トンネル記念館・青函トンネル体験入坑・昼食(三厩村) → 15:30
裳月海岸(今別町) → 松前街道(平館村) → 観瀾山展望台
(蟹田町) → 18:00 18:20 今泉(中里町) → 18:50 金木町 → 五所川原市役所
前 → 18:35 18:50 鶴田町役場前 → 板柳信用金庫前

津軽半島祭

第1回津軽半島サイクリング

- 趣 旨 サイクリングを通し、参加者相互の友情を深め、津軽半島地域内市町村の連帯感を高めるとともに、地域内の自然、観光、歴史等を広く内外に紹介宣伝することに資するため、津軽半島祭の一環として「第1回津軽半島サイクリング」を実施する。
- 主 催 津軽半島実行委員会
- 協力団体 五所川原市サイクリング協会・青森県自転車軽自動車商業共同組合
- 期 日 昭和63年7月29日(金曜日)
- 集合場所 五所川原駅前……午前7時30分(時間厳守)
中里駅前……午前8時30分(時間厳守)
- 参加料金 1名300円(Tシャツを参加者全員にさしあげます)
- 参加資格 小学校4年生以上で健康な方
- 申込締切 7月9日迄に、役場企画室あてに、所定の申込書に参加料をそえて、お申し込みください。
- 免責事項 大会参加中の、一切の事故については、各人の責任とします。
- 行事内容 (1) 実走サイクリング
五所川原津軽鉄道利用～中里駅より実走～今泉～十三湖・中の島公園(昼食)～十三湖大橋～富蒔～ミサイル道路～亀ヶ岡公園(小休憩)～南広森～農免道路～柴田～下相野～101号線～乾橋～五所川原市民体育館……解散
(2) お楽しみ抽選会(賞品盛り沢山)
- 持 物 (1) 昼食、飲み物、帽子、手袋(軍手)、手拭い等、小雨決行いたしますので、雨具を準備して下さい。
(2) 自転車は、参加前に充分点検整備のうえ、参加して下さい。
- 注意事項 (1) 本大会は、着順及びタイムを競うレースではありません。
(2) 指定されたコース以外の走行は認めません。
(3) 参加者は、本大会関係者の指示に従って下さい。
(4) 参加者は、Tシャツを着用して下さい。(Tシャツは、実走前にお渡しいたします)
- 問い合わせ先 〒037 五所川原市柴町2-10 三国方 五所川原市サイクリング協会 ☎0173-35-1677

郷 土 芸 能

日	時 間	演 目	出演町村
29日	11:00～12:00	登山ばやし	木造町 五所川原市 鱈ヶ沢町
	13:00～13:30	獅子舞	
	14:00～14:30	鱈ヶ沢甚句 流し踊り	
30日	10:00～10:30	登山ばやし	鶴田町
	11:00～11:40	獅子舞	岩崎村
		花上げ踊り 御慶山踊り 十二湖太鼓	
	13:00～15:00	石神太鼓 ホーハイ節 弥三郎節	森田村
31日	10:00～10:40	獅子舞	車力村
	11:00～11:10	荒馬	今別町
	11:20～11:50	奴踊り 荒馬	金木町
	13:00～13:30	ねぶたばやし チャンチャン踊り	深浦町
	13:40～13:50	荒馬	今別町
	14:00～14:30	網おこしばやし	小泊村

津軽半島祭

津軽半島美人コンテスト参加者募集

主催 津軽半島祭実行委員会

- 応募資格 満18歳以上の未婚の女性で津軽半島地域内在住者
- 申し込み先 所定の申込書により、金木町役場企画室に申し込んで下さい。☎35-2111内線40番まで
- 応募期限 昭和63年6月30日(木)
- 開催日時 昭和63年7月10日(日) 午後1時～3時
- 会 場 五所川原市大町「丸友デパート」
- 賞 ミス津軽半島……1名 賞金5万円、
トロフィー、他副賞
準ミス津軽半島…2名 賞金3万円、
トロフィー、他副賞
- その他 ミス津軽半島、準ミス津軽半島に決定した方は、選ばれてから1年間、津軽半島地域内市町村の企画するイベントに参加を依頼することがあります。応募される方はこのことをご了承ください。

▼告知板／ご存じですか

子供の水難事故

半数以上が夏に集中

六月になると、全国各地の学校や行楽地ではプール開きを迎え、本格的な水のシーズンが始まります。夏休みを控えた子供たちにとっては、うれしい季節の到来ですが、ここで気をつけたいのが子供の水難事故。毎年六月から八月の三か月間に、子供の水をめぐる事故が多発しているからです。

昨年一年間の水の事故による中学生以下の死者・行方不明者は三百九十六人。そのうち、六月から八月の三か月間に全体の五三％に当たる二百八人が尊い命を落としています。死亡などにつながる事故の発生場所は、



河川が第一位、次いで海、用水堀、湖沼池と続きます。

一方、事故につながる行動パターンは、第一位が水泳中、次いで水遊びとなっています。ここで見落とせないのは死亡事故の三件のうち二件が、子供たちだけで出かけているときに起こ

っているということです。ですから水難事故を減らすには、まず第一に必ず保護者か信頼できる大人が同伴することが大事です。第二に、子供だけで遊泳や水遊びをしていたら、大人がひとこと注意をしてあげましょう。

自宅付近の危険な場所を再点検

昨年同期（六～八月）の子供の水難事故のうち、約八三％がふたや柵、立て札などのない場所が発生しています。水のシーンを前に、いま一度自宅付近の河川や用水路、溜池などを再

点検しましょう。もし危険な場所があれば、管理者に申し入れて、安全措置を講じてもらうようにしていきたいものです。このほか、雨が降ったあとは河川や湖沼池の水かさが増し、水の流れも速くなり大変危険です。雨の降ったあとの数日間、天気がよくても子供が水辺に近づかないように注意してあげましょう。

楽しい夏休みが悲惨な結果にならないよう、親子で水の事故の怖さについて十分話し合い、安全への確任を怠らないようにしたいものです。

夏の省エネ対策

決め手は効率よく有効に使うこと

電気・ガスなど日本全体で一年間に消費されるエネルギーを石油に換算すると、どのくらいの量になると思いますか。答えは約四億三千万キロリットル。三十六階建ての霞ヶ関ビルをマスにすると、約八百四十杯分にもなりません。

将来この数字はどう変わるでしょうか。世帯数の増加、国民生活の質的向上などにより、エネルギー需要は、今後さらに伸びるものと予想されています。夏にピークを迎える電力消費量はピークを迎えます。いまわたしたちが心がけなければならぬ省エネは、石油危機のときのように「我慢」することではなく、「効率よく有効に使う」ことです。

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

も効率的に使うにはどうしたらよいか、この夏の省エネ対策を考えてみました。

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする



●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする

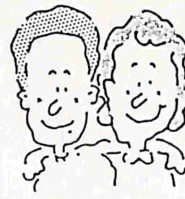
●室温を快適にする

●室温を快適にする

●室温を快適にする



あしらせ



男女雇用機会均等月間



貿易記念日 (6月28日)

警察官(大学卒)募集中 ～青森県警察本部～

青森県警察本部では、警察官(大学卒)を募集しております。

◆募集期間

6月13日から7月4日まで

◆採用予定人員

約15人

◆受験資格

昭和36年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれた男子で、大学を卒業した者又は、昭和64年3月31日までに卒業する見込みのある者。

詳しくは最寄りの駐在所又は、金木警察署(☎53-2117)までお問い合わせください。

なお、警視庁、神奈川県、千葉県、埼玉県、及び静岡県の警察官を志望する人も同時に受験することができます。

緑のオーナー好評募集中!!

～金木営林署～

◆緑のオーナー(分収育林制度)は、皆様と国有林との間で、植えてからおおむね30～35年生のスギ人工林について、共同で育てる契約を結びます。

◆希望される皆様は、1口当たり50万円を負担していただき、森林の共同者となります。

◆契約で定めた時期に立木を販売して、その収益の分配を受けます。

◆ご参加の際、不動産取得税や固定資産税の課税はありません。

◆契約者の皆さんには、全国有名観光地の旅館・ホテルの割引利用のほか、国営・国設スキー場等の優遇利用などが受けられます。

◆募集期間 5月下旬～7月下旬
詳しいことは、金木営林署(☎53-3115)へ。



こんな販売手口にご用心



見本工事商法

風除室・ベランダ・外壁・カーポートなど



キヤベ-ハビタシ
半額
見本工事商法

★市販のもの比べ、本当に有利かどうか確かめる。

もうけ話商法

先物取引・抵当証券など



★「うまい話」には必ずウラがある。

もうお納めましたか? 6月30日まで 自動車税

最寄りの銀行、信用金庫、信用組合、農業協同組合又は郵便局から納めてください。

◎納税通知書の1枚目は、納税証明書となります。自動車検査証と一緒に保管しましょう。

五所川原県税事務所

☎34-2111



新たな交流と発展 北の飛躍をめざして

青森EXPO'88

青函トンネル開通記念博覧会 ■会期: 昭和63年7月9日(土)～9月18日(日) ■会場: 青森市安方地区(アスパム周辺)

■入場料金 (円)

区分	大人	高校生	小・中学生	幼児
前売券	1,500	1,000	700	200
当日券	2,000	1,500	1,000	300

■前売券発売所

◎金木町観光協会事務局
(役場2階商工観光課内)

◎金木町商工会事務局

■前売券発売期間

昭和63年6月30日まで

お急ぎください!!

前売期間残りわずかです。

お待たせしました!
7月9日
スタート!





▲「ちびっこ太刀振り」を披露する児童



▲吉幾三夫妻も応援に駆けつける



▲運動会を前に行われた鼓笛隊パレード

写真 ニュース

「ちびっこ太刀振り」と
鼓笛隊パレード

— 喜良市小 —

六月八日、喜良市小学校では、夏の間の病害虫防除と秋の豊作を祈り、一年生から三年生までの児児八十四名がかわいらしい「太刀振り」を披露しながら喜良市地区を練り歩き、沿道から盛んな拍手を浴びていました。

またこの日、「日曜日お父さん、お母さん運動会見に来てね」と鼓笛隊パレードも行なわれました。

戸籍の窓

五月届出



おめでとう

- 中谷 千尋(徳善)川倉
- 山口 朋美(教男)喜良市
- 今 大海(三千年)嘉瀬
- 棟方 麻美(秀雄)喜良市
- 角田 和美(憲美)金木
- 今 健聖(弘晃)喜良市

おしあわせに

- 福山 和人(清治)金木
- 川上 香(豊)愛知県
- 金澤 司(岩男)嘉瀬
- 竹内真由美(昭義)金木
- 中谷 敏彦(利通)川倉
- 伊南美和子(忠雄)市浦村
- 横山 哲治(友昭)五所川原市
- 石戸谷郁子(欣二)金木
- 長尾 聡(亮三)喜良市
- 菊池るみ子(サツ)鶴田町
- 田村 隆明(重治)喜良市
- 長内 良子(正一)金木

はじめまして



かい 大 海ちゃん

5月2日生まれ
体重 3,650グラム
嘉瀬下新町
今 三千年さんの長男

ち ひろ 千 尋ちゃん

4月26日生まれ
体重 3,570グラム
川倉林下
中谷徳善さんの次女

- 原田 均(幸雄)藤枝
- 水木あき子(純逸)弘前市
- 迫田 勇孝(隼人)宮崎県
- 沢田 琴美(裕久)金木
- 成田 隆博(隆守)金木
- 和嶋 幸子(隆義)市浦村
- 石戸谷竜海(文雄)金木
- 永吉 美幸(幸吉)福井県
- 川島 新一(稔)中里町
- 前田 康子(俊夫)神原
- 中谷 稔(國夫)五所川原市
- 木村 育世(好光)金木
- 今 官(武郎)嘉瀬
- 山内美由紀(常雄)相馬村
- 森 文和(幹郎)三重県
- 蒔田美代紫(正道)金木
- 糸谷 正彦(正義)市浦
- 津田留美子(良治)嘉瀬
- 桑田 俊一(重雄)嘉良市
- 奥瀬 洋子(光雄)鶴田町

人口と世帯

	5月31日現在	前年同月比
男	6,547	-95
女	7,118	-122
計	13,665	-217
世帯数	3,918	0

おくやみ

- 今 金四郎(75才)嘉瀬
- 今 亀一(61才)喜良市
- 中谷 ゴト(81才)川倉
- 今 とめ(91才)喜良市
- 三上 ハル(56才)金木
- 白川リツエ(62才)金木
- 竹内 一郎(73才)藤枝
- 小林 定雄(70才)金木
- 澤田 連吉(77才)川倉

◆おわび◆

金木だより五月号中、行政協力員の中で、副会長の中村利宗さんが利定に、委員の渋川正夫さんが渋谷になつていました。訂正してお詫び致します。

尚、未定であった栄町行政協力委員は、松橋隆三さんに決まりました。よろしくお願い致します。



皆さんのご意見を広く募集しています。

- 役場に関すること
- 町内に関すること
- 身近な話題
- アイデア

その他なんでも投書してください。投書は、庁舎内の投書箱を利用するか直接郵送してください。

《送り先》

金木町役場

企画室広聴係あて

※金木だよりに掲載もありますので町内・氏名は必ず明記し、匿名の場合はその旨をお書きください。